

# 予算特別委員会会議録

令和3年4月23日

宮古市議会

## 令和3年4月宮古市議会 予算特別委員会会議録目次

(4月23日)

議事日程	1
出席委員	2
欠席委員	2
説明のための出席者	2
議会事務局出席者	2
開 会	3
付託事件審査(1)	3
付託事件審査(2)	6
閉 会	6

宮古市議会予算特別委員会会議録

日 時 令和3年4月23日（金曜日） 午前10時55分  
場 所 議事堂 議場



事 件

[付託事件審査]

- (1) 議案第1号 令和3年度宮古市一般会計補正予算（第3号）
- (2) 議案第2号 令和3年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

出席委員（19名）

工藤小百合	委員長	竹花邦彦	副委員長
木村誠	委員	西村昭二	委員
畠山茂	委員	小島直也	委員
鳥居晋	委員	熊坂伸子	委員
佐々木清明	委員	橋本久夫	委員
伊藤清	委員	佐々木重勝	委員
高橋秀正	委員	坂本悦夫	委員
長門孝則	委員	落合久三	委員
加藤俊郎	委員	藤原光昭	委員
田中尚	委員		

欠席委員（2名）

白石雅一	委員	松本尚美	委員
------	----	------	----

説明のための出席者

付託事件審査（1）

総務部長 若江清隆 君	保健福祉部長 伊藤 貢 君
教育部長 菊地俊二 君	財政課長 箱石 剛 君
介護保険課長 川原栄司 君	教育委員会事務局 中屋 保 君
	総務課長

付託事件審査（2）

市民生活部長 松館 恵美子 君	総合窓口課長 佐々木 則夫 君
-----------------	-----------------

議会事務局出席者

事務局 長 下島野 悟	次 長 前川 克寿
主 任 佐々木 健太	主 任 吉田 奈々

## 開 会

午前10時55分 開会

○委員長（工藤小百合君） ただいままでの出席は19名であります。定足数に達しておりますので、これから予算特別委員会を開会します。審査に入る前に申し上げます。本日の案件は付託事件審査2件となります。審査の順番はお配りしております審査日程のとおり、議案第1号、令和3年度宮古市一般会計補正予算第3号、議案第2号、令和3年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算第1号の順序に審査したいと思いますので、よろしく申し上げます。発言及び答弁は、一問一答方式でお願いします。発言の時間につきましては、質疑、答弁を含め、1人20分以内としますので、質疑、答弁とも簡潔明瞭をお願いします。なお必要がある場合には2巡目まで行います。当局においては場合によっては反問権も認めますのでよろしく申し上げます。

○

### 付託事件審査（1） 議案第1号 令和3年度宮古市一般会計補正予算（第3号）

○委員長（工藤小百合君） それでは、審査を行います。議案第1号、令和3年度宮古市一般会計補正予算第3号を審査します。審査は歳入歳出一括で行います。発言される方は議案書のページ款項目等を特定して発言してください。それでは、発言される方は挙手願います。

○議会議務局主任（佐々木健太君） はい。確認いたします。木村委員、田中委員の2名です。

○委員長（工藤小百合君） それでは木村委員。その次は田中委員です。

○委員（木村誠君） はい、おはようございます。主要事業一覧表の中から質問させていただきます。10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費の中の大学生等就学継続支援事業なんですけども、昨年も質問した内容かと思うんですけども、大学生等の「等」。これは、どの辺まで幅を持たせているか教えてください。

○委員長（工藤小百合君） 中屋教育委員会事務局総務課長。

○教育委員会事務局総務課長（中屋保君） はい、大学生等でございますけども、4年制の大学、短大、大学院も含まれます。あとは高等専門学校、専修学校の専門課程を含めて、これらを大学生等というふうに定義しております。

○委員長（工藤小百合君） 木村委員。

○委員（木村誠君） はい、わかりました。昨年、この事業が始まった時に何件か電話で相談を受けた内容なんですけども、宮古市内から内陸などにスポーツ等で高校進学されている子どもたちが、正確な数わからないんですが、かなりの数いると聞いております。今回その高校生が対象になっていないという、区別なのか差別なのかわからないんですけども、どういった理由があるんですか。

○委員長（工藤小百合君） 中屋教育委員会事務局総務課長。

○教育委員会事務局総務課長（中屋保君） はい、昨年度から高校生のほうは含まれておりません。この大学生等というふうに先ほど申しました、学生に限った部分でございますけども、やはり親元を離れているというのは高校生でも同じ部分がございますけども、アルバイト等の収入とか、リモートにかかる経費とかその辺の負担部分はやはり大学生のほうが大きいだろうという部分で、大学生等と対象者を決めさせていただいたところでございます。

○委員長（工藤小百合君） 木村委員。

○委員（木村誠君） はい、わかりました。ただ高校生でも大学生・専門学校生でも、親元を離れていると生活費の部分はそんなに変わらないのかなと考えております。この中にもありますように、遠隔授業だけじゃなくて

日常生活、修学環境を維持するためとかとなっていましたので、今回はこれでいいのかなと思いますけども、もしそういった声が親御さんたちから上がってきた時っていうのは再度検討してもらうことは可能なんでしょうか。

○委員長（工藤小百合君） 菊地教育部長。

○教育部長（菊地俊二君） はい、今の対象につきましては、総務課長のほうから答弁させていただいたとおりでございます。やはり大学生については、いろいろ修学を継続する上で、金銭的な部分でも、非常に大変な部分があるのかなあとということで、大学生等に絞っているところでございます。高校生の分について親御さん等からのそういうご要望等が出てくるのであれば、それについては状況をしっかり確認しながら進めてまいりたいと思っておりますが、今回につきましては、大学生等について支援をさせていただきたいというふうに思います。

○委員長（工藤小百合君） 木村委員。

○委員（木村誠君） はい、わかりました。以上で終わります。

○委員長（工藤小百合君） 次は田中委員です。

○委員（田中尚君） はい、私は主要事業一覧表の中から質問させていただきます。3款民生費、1項社会福祉費、4目老人ホーム費の中に、この清寿荘の非常用発電機が故障したことから次の文言がちょっと私はよくわからないので質問するんですが、更新工事費を計上すると。これよく見ますと、非常用発電機が故障したのに伴って更新工事費。常識的に考えると、この非常用発電機っていうのを新しいものに取替えてですね、据替るのかなと思ったんですが、どうもこの言葉を見るとそうではない。更新工事だっとなってますので、これ詳しく工事の中身についてご説明お願いいたします。

○委員長（工藤小百合君） 川原介護保険課長。

○介護保険課長（川原栄司君） はい、非常用発電機につきましては1992年製のものとございまして、28～29年経過した機械でございます。これを修繕しようとする、まずメーカー側に同じ部品が残っていないですとか、修繕費が高額となります。あるいは新しい部品等で代替しても、他の部品とかのバランスもありますので、何年もつかわからないというような状況の中で、この工事の内容としては、発電機を交換するというイメージで、それを交換して据付けて修繕するというような工事になります。

○委員長（工藤小百合君） 田中委員。

○委員（田中尚君） としますと、これらの非常用発電機ですから通常はなかなかですね、故障しているかどうかわからないっていうのが私の理解なんです。非常時に発電しなかったっていうことで気がつくのかなと思うんですが、そういうことが生じないように私の理解では定期的に、そういう非常用発電機ですから、やっぱりメンテナンスが行われていて、そのメンテナンスの中で、これはちょっと故障しているということがわかったので今回、更新をするというふうに理解したわけなんです。そうだとすると、清寿荘の非常用発電機が故障していたということは、いつおわかりになったんですか。

○委員長（工藤小百合君） 川原介護保険課長。

○介護保険課長（川原栄司君） 現在の動かない状況になったというのを確認したのは、東北電気保安協会のほうに2か月に1回定期点検を行ってもらっております。その中で4月の点検の中で、充電回路が充電されていないですとか、制御盤に電源が行っていないという事実がわかりまして、これは対応する必要があるという判断をしたところでございます。

○委員長（工藤小百合君） 田中委員。

○委員（田中尚君） そうしますと非常用発電機を更新する以外に、従来あるこの電気回線配線の言わば改修も必要になったという、この文言ではね、私は深読みするんですけども、それはそうです。だとすると発電機が幾らで、工事費が幾らという形での880万円という予算になるのかなと思っておりますので、改めてこの880万円の予算内訳についてご説明をお願いしたいと思います。

○委員長（工藤小百合君） 川原介護保険課長。

○介護保険課長（川原栄司君） はい。ざっくりでございますけども今回は周りの工事みたいなものはございまして、発電機そのものを交換する金額で大体520万円程度。それから、そのほかに共通架設費としまして270万円程度ということで、これらに消費税等を加算いたしまして、消費税抜きで800万円の補正予算の計上となっております。

○委員長（工藤小百合君） 田中委員。

○委員（田中尚君） 今課長のほうのご説明の中に共通仮設費という説明があったんですが、これは具体的には、今ある非常用発電機が駄目だと。新しい非常用発電機に置き換えるということですから、何かその仮設の工事が生じるわけ。私は生じないんじゃないかなと思うんですよ。取り替えるだけです。今、税抜き270万円ほどの共通仮設費っていう説明があったのでね。ちょっとそこをよく私理解が出来ないんですが、どういう仮設、つまり仮に設置でしょ、仮設というのは。しかも共通、どこ共通するんですか。単体じゃないですかこれは。清寿荘の非常用発電機が故障している。東北電気保安協会の点検でわかった。じゃあ取替えましょう。っていうのは、これ当たり前のことで分かることなんです、具体的な事業の中身を聞いたならば、いわゆる仮設事業が入ってくる。しかも共通の仮設費だ。という中身ですね、私の理解のためにご説明いただきます。

○委員長（工藤小百合君） 川原介護保険課長。

○介護保険課長（川原栄司君） はい。公共工事の設計につきましては、直接工事費に対しましてそれぞれ決められた割合で架設費というのを例えば、共通架設費ですとか現場管理費ですとか一般管理費というのを設計する段階で決められたパーセントを見込んで設計しなさいというルールがございますので、そういった設計上のものでこのような積み上げとなっております。

○委員長（工藤小百合君） 田中委員。

○委員（田中尚君） これ建設事業では言わばつきものなんですけれども、一般的には諸経費っていう形ですね。普通の建築事業、土木事業も私たちは説明をいただいております。今回は、この件に関しては、発電機の更新に伴っては共通仮設費っていう文言で全体としての発電機の更新が可能になるというふうな川原課長の説明だと、私の理解からいけばそれは諸経費だよね。というふうな理解をしますので、本当かな。なんかおかしいなという思いがしながら、終わります。はい。お疲れ様でした。

○委員長（工藤小百合君） 伊藤保健福祉部長。

○保健福祉部長（伊藤貢君） はい、ちょっと説明で足りない部分がありましたのでご説明いたします。その共通費の部分なんですけども、共通架設費、架設は仮の仮設ではなくて設置する。はい、そっちの架設。それから現場管理費とか一般管理費が合わさって272万円になるというものでございますのでよろしく願いいたします。

○委員長（工藤小百合君） 以上で議案第1号令和3年度宮古市一般会計補正予算第3号の審査を終了します。説明員の入替えを行います。ご苦労さまでございました。

○

**付託事件審査（２） 議案第２号 令和３年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第１号）**

○委員長（工藤小百合君） 次に、議案第２号、令和３年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算第１号を審査します。発言される方は議案書のページ款項目等を特定して発言してください。それでは、発言される方は挙手願います。

以上で議案第２号令和３年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算第１号の審査を終了します。説明員は退席願います。ご苦勞さまでございました。

これより議案第１号令和３年度宮古市一般会計補正予算第３号に対する討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（工藤小百合君） 討論なしと認めます。

これより議案第１号を採決します。この採決は簡易表決で行います。お諮りします。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（工藤小百合君） 異議なしと認めます。よって、議案第１号は原案可決すべきものと決定しました。次に議案第２号、令和３年度宮古市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算第１号に対する討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（工藤小百合君） 討論なしと認めます。

これより議案第２号を採決します。この採決は簡易表決で行います。お諮りします。

本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（工藤小百合君） 異議なしと認めます。よって、議案第２号は原案可決すべきものと決定しました。以上で本委員会に付託されました案件は全て審査を終了しました。

皆さんにお諮りします。ただいま本委員会に付託されました全ての議案について、全会一致で可決すべきものと決定されました。よって委員長からの提案ですが、４月２３日の本会議における委員長報告に対する採決については、討論を省略し、全て一括で採決するよう議長に申入れたいと思いますが異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（工藤小百合君） 異議なしと認めます。よって、本委員会の委員長報告に対する採決については、討論を省略し一括で採決するよう私から議長に申入れたいと思います。

○

**閉 会**

○委員長（工藤小百合君） これをもちまして、予算特別委員会を散会します。大変ご苦勞さまでした。

午前１１時１２分 閉会

○

宮古市議会予算特別委員会委員長 工藤 小百合